

[年度] 平成22年度和歌山県農林水産総合技術センター研究成果情報

[成果情報名] スターチス・シヌアータ新品種「紀州ファインバイオレット」および「紀州ファイングレープ」の育成

[要約] がく色が紫系のスターチス・シヌアータ2品種を育成した。「紀州ファインバイオレット」はがく色が濃い青紫色で花房が大きく、「紀州ファイングレープ」はがく色が紫色で収量性が極めて高い品種である。

[キーワード] スターチス、「紀州ファインバイオレット」、「紀州ファイングレープ」

[担当機関名] 農業試験場暖地園芸センター 育種部 [連絡先] 0738-23-4005

[部会名] 野菜・花き

[分類] 普及

[背景・ねらい]

本県では、これまでにスターチスオリジナル品種として「紀州ファインイエロー」等4品種を育成してきた。しかし、それらのがく色は黄、白、赤紫色であり、スターチスで需要の高い紫・青紫色の品種がないため、育成が望まれていた。そこで、がく色が紫系の品種を新たに育成する。

[成果の内容・特徴]

1. 2007年、県内育成品種・系統を混植したハウス内にミツバチを放って交配させ、「紀州ファインルビー」から採種した。播種後、選抜個体を組織培養により増殖し、2年間の特性調査、生産力検定を経て2010年に両品種の育成を完了した。
2. 「紀州ファインバイオレット」は、草丈が113.4cmの高性で、花序の数は22.9本と多い(表1)。花房は、花房長8.7cm、花房幅4.1cmと対照品種より大きく、がくの色は濃い青紫色である(表2)。株当たりの収量は、2008年が15.4本、2009年が18.3本と対照品種より多い(図1)。
3. 「紀州ファイングレープ」は、草丈が116.6cmの高性で、花序の数が29.7本と多く、花柄の太さは7.0mmでやや細い(表1)。がくの色は、「紀州ファインバイオレット」より青味の少ない紫色である(表2)。株当たりの収量は、2008年が15.1本、2009年が25.9本と多く、収量性の極めて高い品種である(図1)。

[成果の活用面・留意点]

1. 両品種は2010年7月に品種登録出願公表されている。
2. 種苗の増殖は和歌山県指定の種苗生産業者で行う。
3. 栽培は和歌山県内に限る。

[具体的データ]

表1 「紀州ファインバイオレット」および「紀州ファイングレープ」の生育特性

品種系統名	草丈 (cm)	花序の数 (本)	花柄の太さ (mm)	翼の幅
紀州ファインバイオレット	113.4	22.9	7.6	中
紀州ファイングレープ	116.6	29.7	7.0	中
サンデーバイオレット	128.8	17.6	8.1	中
デュエルバイオレット	128.9	19.2	8.7	中

注) 特性はスターチス(Limonium属) 品種特性分類審査基準による

調査日: 2010年2月10日

耕種概要: 2009年9月9日定植、株間30cm、条間40cm、2条千鳥植え、最低夜温13°C、ガラス温室栽培

表2 「紀州ファインバイオレット」および「紀州ファイングレープ」の切り花特性

品種系統名	切り花長 (cm)	花房数 (個)	花房長 (cm)	花房幅 (cm)	がくの色 ^z		花冠の色 ^z	
					(色名)	(No.)	(色名)	(No.)
紀州ファインバイオレット	96.1	9.2	8.7	4.1	青味紫 (8311)	淡緑黄 (2702)		
紀州ファイングレープ	99.1	9.0	8.1	3.8	紫 (8612)	淡緑黄 (2702)		
サンデーバイオレット	105.3	16.0	6.8	3.9	青味紫 (8310)	淡緑黄 (2702)		
デュエルバイオレット	106.5	10.2	8.7	3.9	青味紫 (8311)	淡緑黄 (2702)		

調査日: 2010年2月10日

z: JHSカラーチャートによる

耕種概要: 2009年9月9日定植、株間30cm、条間40cm、2条千鳥植え、最低夜温13°C、ガラス温室栽培

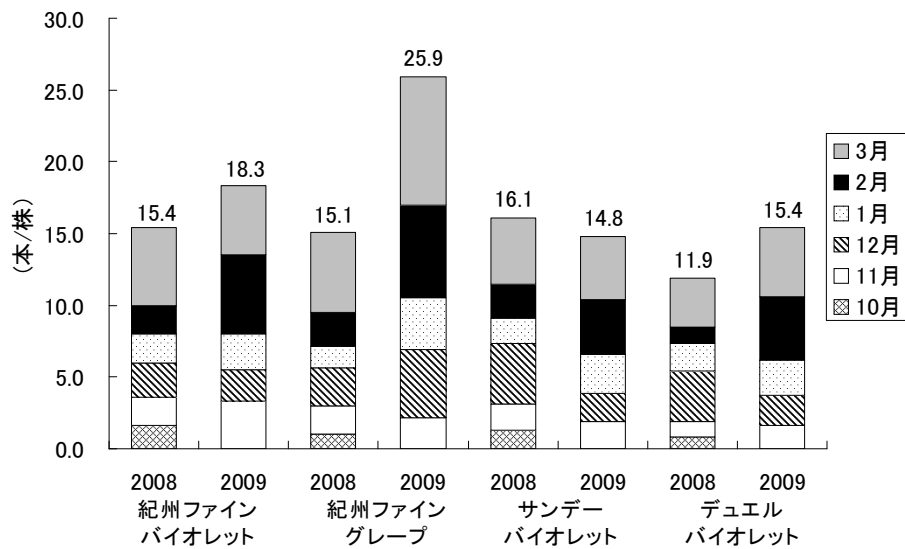


図1 「紀州ファインバイオレット」および「紀州ファイングレープ」の時期別収量

注) 2008年は、2008年10月21日から2009年3月18日まで調査。

2009年は、2009年11月6日から2010年3月30日まで調査。

最低夜温13°C, 自然日長, ガラス温室栽培, 初期の弱小花茎は適宜除去。

[その他]

研究課題名: 優良園芸品種の育成と種苗増殖技術

予算区分: 県単

研究期間: 平成17~21年

研究担当者: 小川大輔、藤岡唯志、古屋挙幸

発表論文等: 「紀州ファインバイオレット」 品種登録出願番号 第24774号

「紀州ファイングレープ」 品種登録出願番号 第24775号

HP掲載の可否: 可